

令和7年度 増尾地域内5避難所運営委員会 の意見交換会

危機管理部防災安全課



避難所運営の事例

■ 避難所運営の事例（能登半島地震）



柏市の近年の施策

■ 手押し井戸の整備

令和6年度までに手押し井戸を市内33箇所に整備。

令和7年度は12箇所の井戸を新設予定。(増尾西小学校は11月頃設置)

令和9年度までに市内全小中学校63校への設置を目標にしている。

設置イメージ



● 概要

- 生活用水としての手押し井戸を設置
水源を必要とするマンホールトイレの利用等を想定
- 今後設置予定箇所
中原小・中原中(令和8年度)土中学校(令和9年度)

柏市の近年の施策

■ プライベートルームの拡充

避難所の生活環境改善を行うことを目的とし、災害対策用プライベートルーム(テント式パーティション)の備蓄を拡充予定。

プライベートルーム

(テント式パーティション)



使用イメージ画像:令和6年11月16日
富勢地区災害対策本部避難所開設及
び運営訓練

● 概要

- 災害時における感染症対策や避難者の着替え、体調不良者などの、配慮が必要な方のプライバシー確保等を目的に整備
 - 令和7年度は300台を追加配備予定
- 参考:令和6年度までで224台を配備済み

柏市の近年の施策

■ 備蓄品の整備

令和7年度から令和11年度までの5箇年計画を新規策定。計画に沿った新規配備と同時に賞味期限のある備蓄物資の入れ替えを実施予定。子育て世代や女性目線の課題に対応した備蓄物資も継続して配備を行う。

調理不要食
(おかゆ)



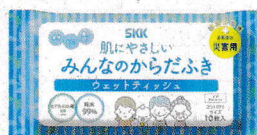
毛布



液体ミルク



身体拭き
シート



生理用品



柏市の近年の施策

■ トイレカー整備(衛生環境の向上)

能登半島で課題となった災害時のトイレ不足を解消するためトイレカーを導入。令和7年度中に4tトラックタイプ、軽トラックタイプをそれぞれ1台ずつ配備予定。



4tトラック型



軽トラック型

■ 防災士の取得助成事業

地域の防災力を向上するために、市民の防災士資格の取得を助成する事業を実施。

防災士資格の取得に必要な講習会等に対する参加費用の補助を行う予定。

防災士認証登録数 (令和6年11月時点)	
全国	302,544人
千葉県	8,691人
柏市	512人

柏市の近年の施策

■ スフィア基準

確保すべき生活環境を指標として定めた国際的なルール

- ・1人当たりの居住スペース3.5㎡以上確保
- ・トイレの数を20人に1台とし、男女比1:3で女性を多くする
- ・プライバシーの確保(間仕切りパーティション等の設置)

柏市では令和7年3月の地域防災計画の改定にて避難所人数の見直しを図った。

施設名	変更後	
	面積合計(㎡)	収容人数(4㎡)
市立小学校	119,239	21,549
市立中学校・高等学校	78,557	14,006
近隣センター	11,148	1,790
上記以外	38,299	6,786
合計	247,243	44,131

避難所開設・運営マニュアルの改正

■ 修正概要

- (1) 開設手順を詳細に加筆し、チェックリスト形式に変更
- (2) 市立学校内のスペースの使用順
(体育館・武道場→特別教室→普通教室)
- (3) ペット避難等の市の体制変更の反映。
- (4) 新型コロナウイルス感染症への対応について、一部内容の割愛。
- (5) 今年度作成した「避難所開設ガイド」と内容を整合。
- (6) 各様式の発災時に記入する事項を整理して見直し。
- (7) 市立小中高等学校編と施設管理者編を統合。